

### 3 - 19 伊豆半島中部の地殻変動 (5)

#### Crustal Deformation in the Central Part of Izu-Peninsula(5)

国土地理院地殻調査部

Crustal Dynamics Department, Geographical Survey Institute

伊豆半島中部地方の地殻変動については、前報をはじめとして過去に数回報告されている。国土地理院は、伊東市西部から初島にかけて精密変歪測量を実施したので、その結果を報告する。

第1表は、1973年10月から今回までの測定結果と、今回とそれ以前の各回との比較結果を示す。第1図は、精密変歪測量実施図と各辺の経年的距離変化の結果を示す。この結果から徳永村に関係した各辺に伸びが見られるのは、異常隆起によるものと思われる。

第2図は、徳永村を中心とした地域の異常隆起前後の上下変動と水平変動および歪の状況を示した。水平距離の伸び及び水平歪の伸びの変化が大きく見られるのは、隆起によるものと思われる。

第3図は、相模湾周辺にある験潮場と油壺験潮場との年平均潮位差を示す。この回から、伊東験潮場は2.5cm/年の隆起を示しているのが注目される。

#### 会報記載値の訂正

- ① 連絡会報 16 (1976), 3 - 14, 87 頁第 8 図及び同 17 (1977), 3 - 12, 64 頁第 1 表中の徳永村～大平村間, 1975 年測定による値 10619<sup>m</sup>. 334 は, 実測値でないため抹消します。
- ② 連絡会報 17 (1977), 3 - 12, 64 頁第 1 表中の次の記載値は, 概算速報値のため下記の値に訂正します。

区 間	測定年月	記載値	訂正值
徳永村～小室山	1973 / 75 I	7795 <sup>m</sup> . 061	7795 <sup>m</sup> . 059
初 島～巢雲山	1976. 8 III	12575. 685	12575. 687
初 島～小室山	〃	11789. 993	11789. 996

第 45 回連絡会国土地理院資料 (4 - 5 頁) 伊豆半島東部地方精密変歪測量結果 (その 1) (その 2) の記載値に一部誤りがあったため本報告の値及び図に訂正します。

参 考 文 献

- 1) 国土地理院地殻調査部：伊豆半島中部の地殻変動，連絡会報 16 (1976)，82 - 87.
- 2) 国土地理院地殻調査部：伊豆半島中部の地殻変動(2)，連絡会報 17 (1977)，59 - 64.
- 3) 国土地理院地殻調査部：伊豆半島中部の地殻変動(3)，連絡会報 18 (1977)，56 - 60.
- 4) 国土地理院地殻調査部：伊豆半島中部の地殻変動(4)，連絡会報 19 (1978)，71 - 75.
- 5) 国土地理院地殻調査部：伊豆半島における地殻変動，連絡会報 20 (1978)，92 - 99.
- 6) 国土地理院地殻調査部：伊豆半島における地殻上下変動，連絡会報 21 (1979)，93 - 97.

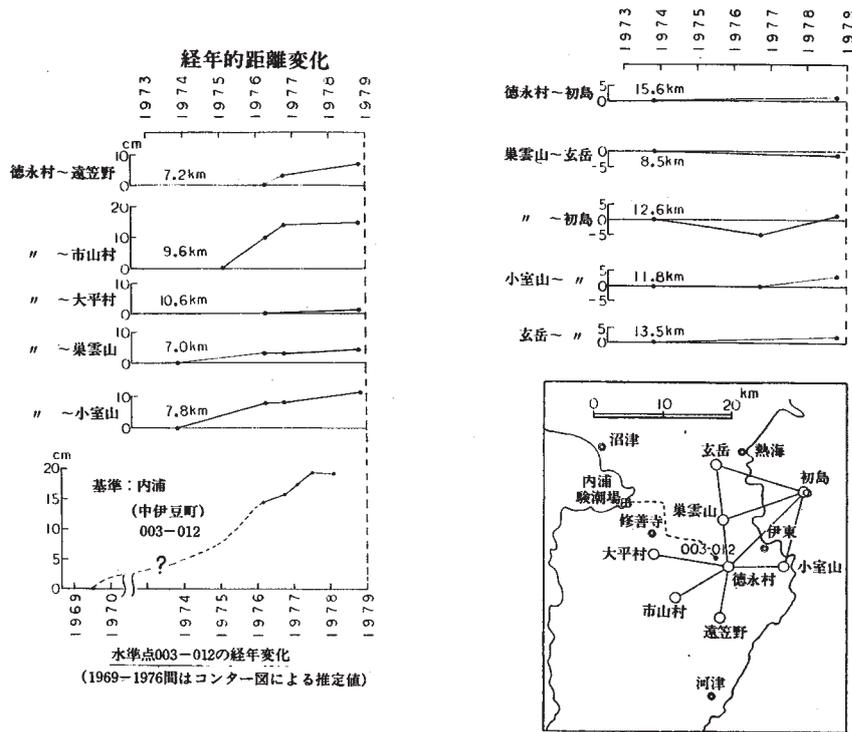
第1表 伊豆半島中部（徳永村付近）精密距離測定結果

Table 1 Results of precise distance measurements around Tokunagamura.

測定年 区 間	I	II	III	IV	V	距 離 変 化			
	1973.10~11	1975.2	1976.4	1976.8-10	1978.11	V-I	V-II	V-III	V-IV
徳永村～遠笠野	7200.		△.00	△.03	.07	cm	cm	+7 cm	+4 cm
〃 ～市山村	9557.	.39	△.49	△.53	.54		+15	+5	+1
〃 ～大平村	10619.		△.39		.40			+1	
〃 ～巢雲山	△ 6960.34		△.37	△.37	.38	+4		+1	+1
〃 ～小室山	△ 7795.06		△.14	.14	.18	+12		+4	+4
〃 ～初 島	15602.20				.21	+1			
巢雲山～玄 岳	△ 8535.89				.88	-1			
〃 ～初 島	12575.74			.69	.75	+1			+6
小室山～ 〃	11790.00			.00	.03	+3			+3
玄 岳～ 〃	13497.11				.13	+2			

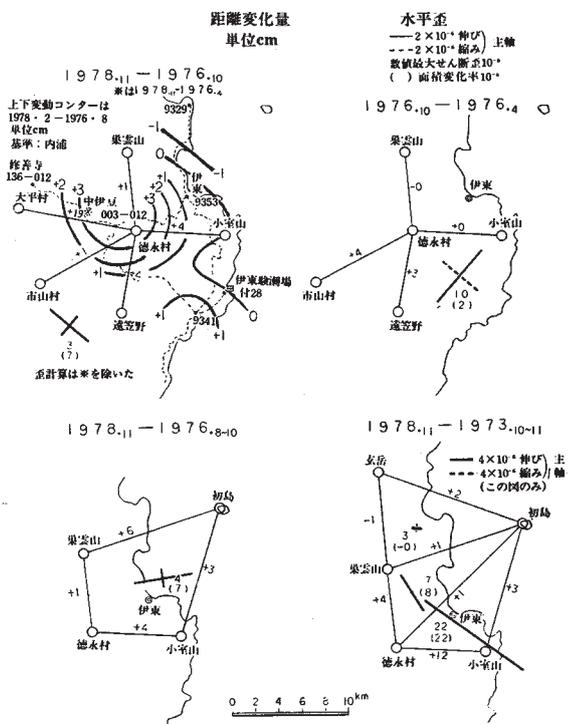
※徳永村～巢雲山間1973年(I)は、G-8との比較測定による定数を使用。

測器△印はG-6BL型その他はG-8型



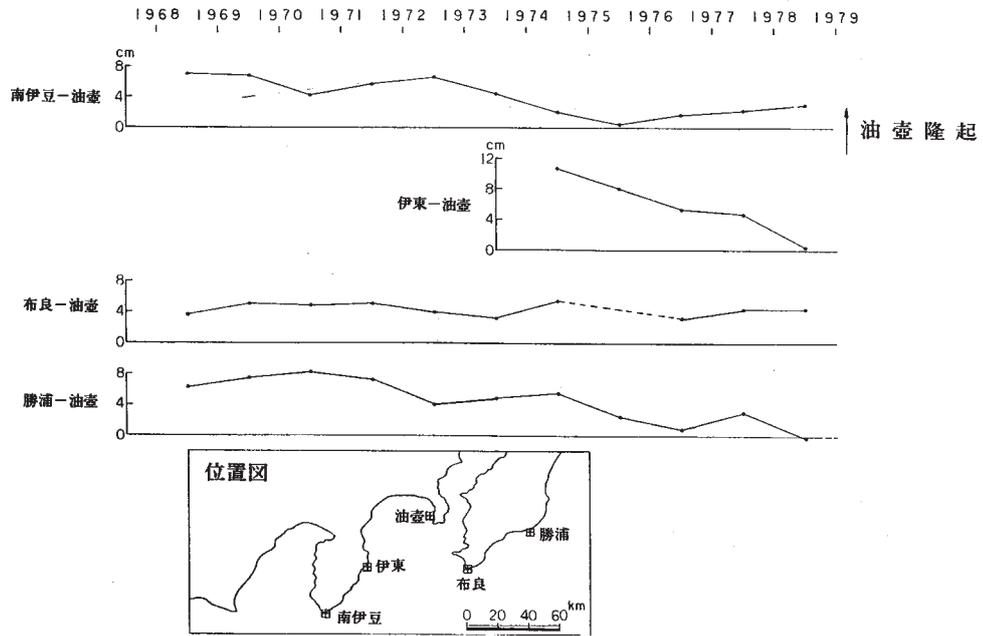
第1図 伊豆半島中部（徳永村付近）精密距離測定結果

Fig. 1 Secular changes of side lengths in the central part of Izu peninsula.



第2図 伊豆半島中部の辺長変化と水平歪

Fig. 2 Changes of side lengths and horizontal strain at central part of Izu peninsula.



第3図 験潮場間の平均潮位差

Fig. 3 Differences of annual mean sea levels among tidal stations around the Sagami Bay.